

PRESS RELEASE

2023年12月19日

各位

会社名 株式会社Ubicom ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木正之
(コード番号：3937 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレート戦略本部長 北岡明哲
(TEL. 03-5803-7339)

フィリピン・マルコス大統領臨席の下、Ubicomグループの更なる事業拡大に向けた 覚書の締結における進捗状況を報告

株式会社Ubicomホールディングス（以下「当社」、東京都千代田区、代表取締役社長：青木正之、証券コード：3937）は、「GO GLOBAL」の理念のもと、フィリピンを中心とする開発拠点を活用し、国内外の企業とのIT開発パートナーシップを推進しています。2023年12月18日、フィリピン大統領フェルディナンド・マルコス（以下）の訪日時に、**DTI（フィリピン通商産業省）主催**のイベントが開催され、2023年2月10日に行われた**ビジネス協定調印式の進捗報告**が行われました。

当社のフィリピン子会社であるAdvanced World Systems, Inc.（以下「AWSys」、本社：フィリピン共和国モンテルパ市）と、アルカンタラグループとの合弁会社であるAlsons/AWS Information Systems, Inc.（以下「AAISI」、本社：フィリピン共和国マカティ市）は、マルコス大統領に対し、Ubicomグループの「第2成長フェーズ」推進に向けた事業拡大のための投資強化に関する覚書（MOU）の締結進捗について報告しました。



<報告内容について>

当イベントにおける進捗報告では、当社の他、トヨタ自動車株式会社、三菱商事株式会社、丸紅株式会社、野村不動産株式会社等、計12社が進捗報告を行い、当グループは覚書（MOU）の締結における進捗状況として、次の通りに報告いたしました。

現在当社は、フィリピンを中心とした開発拠点を活用し、国内外の大手グローバル企業のIT開発パートナーとして、トップノッチエンジニアの育成やDX支援を手掛けております。また、今年2月のLOIでの投資概要を説明し、**今年度の上半期が終了した時点で、すでに当社は計画を超える投資を実行している**状況報告に加え、当社のフィリピンにおける約1,000名の優秀なエンジニアの育成、**昨年度251名**のエンジニアを採用、また来年度に向けてさらに**350名**のエンジニア採用計画に伴い、**第2成長フェーズ推進に向けた更なる強気の投資実行を行い、近い将来における事業拡大**についてご報告いたしました。



<Ubicom ホールディングスについて>

当社グループは、人口増加や内需拡大により力強い経済成長を続けるフィリピンにおいて、国内外の金融/公共、自動車、医療、製造業および流通/小売・サービス業等のお客様の開発パートナーとしてIT開発・DX支援を手掛けており、**この度の進捗報告会参加企業においてITソフトウェア業界からは唯一の参加企業です**。子会社の「AWSys」は、フィリピンにおける**日本向けオフショア開発のパイオニアとして、30年の実績に基づくグローバルIT人材の採用・育成ノウハウを有しております**。また、「AAISI」はフィリピンの複合企業アルカンタラグループと「AWSys」の合弁会社であり、主にフィリピン国内向けソフトウェア開発業務を担っております。

昨今では**経済安全保障推進法**を背景に、グローバルな供給網のリスクやIT業界におけるセキュリティや知財に係る取り組みが強化され、国内の人材不足がますます深刻化するなか、**オフショア先としてのフィリピンへの注目**がますます高まっています。このような外部環境が当社グローバル事業の追い風となり、足元では**当社グループ創業以来の引き合いの急増**を実感するとともに、中長期的な需要の拡大を見込んでおります。**旺盛な需要に応えるため、フィリピンにおけるグローバルIT人材の採用と育成、業務提携の前倒しにおけるさらなる投資実行**、また当社事業の急拡大を通じたフィリピンの経済発展への貢献を図ることを目的に、2023年2月10日に締結したMOUの進捗状況についてご報告とさせていただきます。

当社「Ubicomグループの第2成長フェーズ」の推進に向けた、グループ事業のさらなる拡大に向け、今後もフィリピンと当社グループの持続的な相互発展に加速してまいります。

以上